

複合性局所疼痛症候群とリハビリテーション

Rehabilitation for complex regional pain syndrome

外傷や手術後に四肢の激しい疼痛や腫脹を生じることは、反射性交感神経性ジストロフィーや肩手症候群として知られており、近年、複合性局所疼痛症候群（complex regional pain syndrome；CRPS）として名称が統一されました。CRPSの原因は不明で、早期診断と治療が重要ですが、CRPSを疑う状況が発生すれば、投薬や神経ブロック、リハビリテーションなどの集学的治療を開始すべきとされています。本特集では、CRPSのリハビリテーションにかかわるさまざまな専門家に、その現状と課題を解説していただきました。

リハビリテーション医療の役割 荏澤紀文氏ら 939

CRPSの原因は未だ不明で、組織の損傷が治癒したにもかかわらず、疼痛が遷延するもので、一つの疾患というよりはむしろ病態として捉えることが望ましい。筆者らは、CRPSの疫学と症状、診断、治療、具体的な取り組みなどについて解説している。

外傷や医療行為を契機に生じた痛みが長く続く患者の
リハビリテーション 高橋紀代氏ら 945

疾病及び関連保健問題の国際統計分類（International Statistical Classification of Diseases and Related Health Problems；ICD）-11では、CRPSは、慢性一次性疼痛症候群の一つに挙げられているが、「外傷の既往があるか、不動化の原因がある」ことが前提となっており、分類上は慢性二次性疼痛症候群の「外傷や医療行為を契機に生じた痛み」に入る場合が多い。筆者らは、痛みが続く要因、動作ADLとの関連、リハビリテーションの実際などを症例を交えて解説している。

ハイブリッド型運動療法 森岡 周氏 951

CRPS患者において、患側空間への気づきの低下や患肢の身体イメージ障害が報告されている。こうした障害と疼痛には関係がみられることから、単純な運動療法のみでは効果が得られにくい。ゆえに、病態の特徴に応じたハイブリッド型の運動療法を展開する必要がある。本稿では、CRPSに対して、なぜハイブリッド型運動療法を適応すべきなのかを病態メカニズムから概説している。

慢性疼痛診療におけるアクセプタンス&コミットメント・セラピーの

実際 酒井美枝氏 959

2021年6月に発行された「慢性疼痛診療ガイドライン」では、推奨度・エビデンスレベルの比較的高い（2B：行うことを弱く推奨する）心理的アプローチとして、「認知行動療法（cognitive behavioral therapy）」、「マインドフルネス（mindfulness）」、「アクセプタンス&コミットメント・セラピー（acceptance and commitment therapy；ACT）」が挙げられている。本稿では、ACTの特徴に焦点を当て、名古屋市立大学病院いたみセンターでの実践について解説している。

精神科病院における取り組み 平林万紀彦氏 965

「患者のニーズ」と「治療者が提供したいこと、提供できること」は必ずしも一致せず、両者に乖離が生じることも少なくない。「痛みの原因を知りたい」、「痛みを治したい」という患者のニーズに十分には応えられない場合、「痛みはあるが充実した生活を送れるようになった」という回復像を治療者から提示し、両者の乖離への擦り合わせが必要となる。その際、CRPS患者の重症化に関与する精神障害や環境問題の是正など精神医療が重要な役割を担う。本稿では、難治性疼痛患者に対する精神科病院における集学的治療の取り組みについて紹介している。

難治性神経障害性疼痛に対する反復経頭蓋磁気刺激療法（rTMS）の

現状 齋藤洋一氏 973

欧州からのガイドラインでは、疼痛治療としての高頻度反復経頭蓋磁気刺激（repetitive transcranial magnetic stimulation；rTMS）はレベルAとされている。Responderの患者を特定し、繰り返しrTMSを実施すれば、非侵襲的な治療となり得、rTMSを在宅治療に持ち込むことは新たな治療戦略と考えられる。筆者は、rTMSによる疼痛治療の現状について概括し、在宅で簡便にrTMSを繰り返すシステムの開発の取り組みについても紹介している。今後の技術的なブレイクスルーで、小型で、安価なrTMS装置が登場することが期待される。

書評

- 理学療法士が知っておきたい 認知能力のアセスメントとアプローチ
—高次脳機能障害を行動から分析する（評者：宮田昌司）..... 980
- 《理学療法 NAVI》リスクに備えて臨床に活かす 理学療法にすぐに役立つ薬の知識
（評者：加藤倫卓）..... 996
- こんなときどうする?! 整形外科術後リハビリテーションのすすめかた
（評者：荒木秀明）..... 1004
- 無料データをそのまま3Dプリント 作業に出会える道具カタログ/事例集
（評者：田中浩也）..... 1015

お知らせ

- CRASEED セミナー 1013